

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 向日葵

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 11 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	月に一度、地域の新聞にて情報発信を行っているが認知症介護についての情報提供が出来てない	認知症介護家族の集いを開催する	地域新聞及び病院発行情報誌にてグループホームについての掲載をしていただけるよう働きかけを行う	12ヶ月
2	35	火災等の災害時に対する備えとして訓練等は行っているが、水害についての具体的な備えが充分ではない	全職員が安全の確保をスムーズに出来るようになっていく	ユニットではなくグループホーム全体として災害に対する避難誘導を実施したい。日頃から意識向上を図る	12ヶ月
3	36	排泄関係等の時、自尊心を傷つけない言葉かけが出来ていない。	難聴者の方にも大きな声を出さず伝えることが出来るような工夫を行っていく。	伝えたいことを紙・ボードなどに記入するなど個々に適した方法で取り組む	12ヶ月
4	10	利用者様の転倒事故に対するリスクが高いことをご家族の方に不満を与えないようにどうご理解して頂くか。	面会時や毎月の手紙で現在の状況を説明して日頃より転倒事故などのリスクについて理解して頂ける様にしていく。	面会時に事故に対するリスクの説明や現状報告。毎月の手紙にて個々の状態や事故に対するリスクについてお知らせする。	12ヶ月
5	5	ご利用者家族への運営推進会議へ参加が少ない。	ご利用者家族への運営推進会議への多数の方の参加。	推進会議の議事録、案内を二ヶ月に一度送付し 御家族への参加を促す。	2ヶ月に一度
6	35	災害対策。	地域の方々にも声掛けして、避難訓練や防災訓練をを行い万が一の時に備えていく。	地域の方にも参加して頂けるように民生委員の方に声かけを行う。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。